

令和4年11月29日

保護者 様

四街道市立和良比小学校  
校長 伊藤 友江

令和4年度 前期 学校評価アンケート（保護者用）の結果について

向寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、学校評価アンケート（前期分）では、保護者の皆様からたくさんの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。下記のとおり結果と考察等をお知らせいたします。

皆様からいただいたご意見を今後の学校経営に活かしてまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解・御協力をよろしくお願いいたします。

記

1 集計結果

回答数626名（回答率95%）

\*昨年度後期より2%以上向上↑：昨年度後期より2%以上下降↓

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない E：わからない \*数字は%

No.	質問項目	A	B	C	D	E	肯定的 評価 A+B
1	学校は、児童にとって、楽しく学習したり友達と過ごしたりする場所になっている。	49	46	3	1	1	95
2	学校は、児童の学校生活について、保護者に必要な連絡や相談活動を適切に行っている。	38	54	5	1	2	92
3	学校は、一人一人の児童をよく理解し、児童の心情に寄り添った指導・支援をしている。	25	58	9	2	6	↓83
4	学校は、あいさつのできる児童を育てている。	27	56	11	1	5	83
5	学校は、相手の立場や気持ちを考えられるなど、児童の思いやりの心を育てている。	22	62	8	1	7	84
6	学校は、児童の善悪の判断力や規範意識を育てている。	23	61	7	1	8	↓84
7	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	24	53	15	3	5	↓77
8	学校は、児童に基礎学力を身に付ける取り組みを行っている。	30	58	7	1	4	88
9	学校は、児童に宿題や家庭学習、授業の準備を行う等、学校生活に必要な習慣が身に付くように働きかけている。	27	58	11	2	2	85
10	学校は、一人一人の児童に応じた必要な指導・支援（特別支援教育）を行っている。	22	53	10	2	13	75
11	学校は、児童の健康的な生活や体力向上のための取り組みを行っている。	26	59	7	1	7	↑85

12	学校は、児童の安全に関する意識を高めるための指導や訓練を行っている。	3 3	5 9	4	1	3	↑ 9 2
13	学校は、いじめの防止や早期対応に対する取り組みを行っている。	2 6	5 5	7	1	1 1	↑ 8 1
14	学校の環境は、教育活動を行う場としてふさわしい環境に整備されている。	3 2	5 9	4	1	4	9 1
15	学校は、保護者や地域と協力して教育活動を行っている。	3 0	6 1	4	1	4	↑ 9 1
16	学校は、たより等で教育活動の様子を適切に伝えている。	3 6	5 6	6	1	1	↑ 9 2
17	P T A活動の内容がたより等で適切に各家庭に伝えられ、理解しやすいものとなっている。	2 2	6 1	1 0	2	5	↑ 8 3
平均							8 6

## 2 考察

### 【成果】

- ・肯定的な評価の全体平均は86%で、昨年度後期とほぼ同程度でした。昨年度後期に比べ2%以上高い評価をいただいたものが6項目ありました。
- ・昨年度後期と比べ、特に高評価をいただいたのが、No.12(+5%)とNo.15(+7%)です。No.12(安全)については、4月、9月に避難訓練を実施したほか、交通安全指導や不審者に関する指導等を行ってきました。児童の危機対応能力が高まるよう、今後も丁寧に指導をしてまいります。また、No.15(家庭・地域との連携)については、9月に学校・家庭・地域合同の除草作業を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響がまだ続いていますが、アフターコロナを見据えながら、今後も、学校と家庭、地域が共に子どもたちを育てていく姿勢を大切にしたいと考えます。
- ・No.11(健康・体力向上)について、昨年度後期に比べ、評価が3%上がりました。前期は陸上競技大会に向けての練習(高学年)や水泳学習を実施することができました。
- ・No.1(学校が楽しい)については、95%と全ての項目の中で最も高い評価となりました。今後も学校が児童にとって楽しい場であるよう、教職員一同努力してまいります。

### 【課題】

- ・No.3(児童の心情に寄り添った指導・支援)については、昨年度に引き続き今年度の重点としている項目ですが、昨年度後期に比べ2%下がりました。研修を実施して教職員の人権意識の向上を図るとともに、児童の話に耳を傾ける姿勢を大切にしながら、児童の心情に寄り添った指導・支援ができるよう努めてまいります。
- ・「わかる授業づくり」については今年度も重点として取組を進めていますが、No.7は昨年度後期に比べ3%下がり、79%となっています。引き続き、教職員研修を実施しながら、指導力向上と授業改善に力を入れていきます。
- ・No.10(特別支援教育)、No.13(いじめ防止の取り組み)は、「わからない」という回答が多かったので、「学校だより」や「校長室だより」を通して、学校の取組についての具体的な情報提供ができるようにしていきます。

令和4年度 前期 学校評価アンケート（職員用）の結果について

1 集計結果

↑: 昨年度後期より2%以上向上 ↓: 昨年度後期より2%以上下降

A: よくあてはまる B: あてはまる C: あまりあてはまらない D: 全くあてはまらない \*数字は%

No.	項目内容	A	B	C	D	肯定的評価 A+B
1	学校教育目標、経営の方針、今年度の重点を常に念頭に置いて職務を遂行している。	31	66	3	0	↓97
2	今年度のスローガンを意識して指導を行っている。 (挨拶、思いやり)	45	55	0	0	100
3	安全で安心な学校であるよう安全点検と、避難訓練などを含む安全教育を実施している。	55	45	0	0	100
4	こども・家庭・地域から信頼される学校づくりを目指し、情報発信や地域資源の教材化、外部機関との連携した学習活動を行っている。	10	62	28	0	↑72
5	PDCA サイクルを実践し、教育活動の改善と質的向上を実現している。	21	65	14	0	↓86
6	「全ての教職員で児童を育てる」という視点で共通指導、共通行動、情報共有に努めている。	10	87	3	0	97
7	校務分掌の役割を果たし、職員どうし協力して職務にあたっている。	21	79	0	0	↑100
8	基礎基本の定着を図るとともに、わかる授業を実践している。	28	72	0	0	100
9	年間指導計画に基づき、計画的に授業を行っている。	28	65	7	0	↓93
10	学習課題を青枠で明記し、児童が主体的に取り組めるような指導の工夫、改善に努めている。	34	59	7	0	↓93
11	ICT 機器を効果的に活用しながら、各教科等において深い学びに向けた授業改善に努めている。	31	45	24	0	↓76
12	朝読書を確実に行うとともに、読書活動の充実を図るために図書室等を利用した活動を行っている。	24	66	10	0	↑90
13	全教育活動を通じた道徳教育の推進を、意図的に行っている。	28	58	14	0	↓86
14	指導のあり方や実践について、児童の実態を考慮し、計画的に進めている。	14	79	7	0	↓93
15	いじめや児童虐待、問題行動の早期発見の重要性を理解しチームで適切に対応している。	41	59	0	0	↑100
16	教育相談を充実させ一人一人の心情に寄り添った指導・支援をしている。	14	86	0	0	100

17	生徒指導上の課題について、全職員共通理解のもと課題解決に当たっている。	24	73	3	0	↓97
18	黙働清掃の意義を理解し、清掃指導の充実に努めている。	21	69	10	0	↑90
19	ユニバーサルデザインの視点からの授業づくりを実践している。	28	69	3	0	97
20	児童の実態を的確に把握し、個に応じた指導・支援の充実に努めている。	21	76	3	0	97
21	学校行事や児童会行事等に、児童が主体的に取り組めるよう指導・支援している。	28	55	17	0	↓83
22	委員会活動や係の仕事に児童が主体的に取り組めるよう、指導・支援している。	31	59	10	0	↑90
23	校内研修に積極的に参加し、授業力の向上のために取り組んでいる。	38	59	3	0	97
24	組織的な研修の進め方を理解し、ブロック別の研修等を協力的・意欲的に行っている。	24	59	17	0	↓83
25	自己の課題を把握し、校外の研修に参加する等、自己研鑽に取り組んでいる。	21	66	10	3	↑87
26	常に児童の健康状態を把握している。	34	66	0	0	100
27	日頃から、児童の運動に取り組む態度の育成や体力向上に向けた指導を行っている。	17	62	21	0	↓79
28	食育や歯科指導等、心身の調和的な発達を図るための指導を行っている。	10	62	28	0	↓72
29	児童の危機管理能力の向上のため、交通安全指導、避難訓練、ワンポイント避難訓練等の安全指導を行っている。	45	55	0	0	100
30	校舎内外の施設・設備を完全に使用できるように、点検・対応を行っている。	34	66	0	0	100
31	保護者会・個人面談等を、学校と家庭との連携を深める機会として活用している。	28	72	0	0	↑100
32	家庭への通信（学校・学年だより、保健・給食だより、電話など）を、適切に行っている。	31	62	7	0	93
33	モラールアップ研修等を計画的に行い、規範意識の高い職場を作るとともに、相談し合える職場環境の醸成に寄与している。	38	62	0	0	100
34	サービス規定や職場の約束事、不祥事根絶に関する取り組みを全職員が理解し、実践している。	41	59	0	0	↑100
35	業務の効率化に努め、勤務時間を意識して業務を遂行している。	14	42	34	10	56
36	机上整理や電話の対応など、一社会人として、また、公務員として必要な振る舞いを実践している。	31	66	3	0	↑97

令和4年度 学校関係者評価（前期）

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

項目	評価	評価内容
学校運営	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が児童にとって楽しく学習したり友達と学習したりする場所となっている。感染症対策をとりながらコロナ禍以前に近い学校教育の実施をしている。また、いじめ対策、不登校児童対策で学校と保護者の情報共有がされている。</li> <li>・保護者からの個別の意見について丁寧に対応し、実情の把握と本音を探ることが出来ると良い。</li> <li>・校内人権教育研修会を実施したり、スクールカウンセラーを活用した児童理解を行ったりすることで組織的に児童の心情に沿った指導と支援を行っていた。</li> <li>・職員の業務の効率化に努め、勤務時間を意識した職務の遂行について、急がず慌てず忍耐強く取り組んで欲しい。</li> </ul>
学習指導	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室で授業を受けることが困難な児童に対し、別室で学習できる環境を整えている。</li> <li>・外国籍の児童に対し、別室で日本語指導を受ける体制があるところが良い。</li> <li>・児童に学習に対する目的意識や必要感を持たせ、児童が主体的に学習に取り組もうとする指導方法の工夫・改善が図られていた。</li> <li>・廊下に様々な学習成果が掲示され、児童の学習意欲の向上に役立っている。</li> <li>・保護者の学校評価アンケートで「授業が楽しくて分かりやすい」という評価が下がってしまったことが残念。</li> </ul>
学校行事等	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において感染状況を考慮したうえで、運動会や宿泊学習、校外学習等を着実に実施することが出来たことは十分評価できる。</li> <li>・天候や感染状況に柔軟に対応して行事の目的を達成した。</li> <li>・入学式を二部制で行うなど、三密を避けた配慮をしていた。</li> </ul>
生徒指導	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ撲滅キャンペーンやいじめ防止委員会を通して全校をあげていじめ防止の取組をしたことが良かった。</li> <li>・児童の個性、特性に応じ、無理のない教育がなされている。縦割り活動を活用して、社会の特性も身につけさせている。</li> <li>・登下校の仕方や自転車の安全な乗り方等について安全指導が必要だと感じる。</li> </ul>
家庭・地域との連携	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校と保護者、地域の協力関係」「各種たより等による教育活動の周知」について保護者の評価が高く、十分評価できる。</li> <li>・PTA 活動や保護者アンケートを通して、学校と保護者の意思疎通を図ったり交流を深めたりしているところが良い。</li> <li>・保護者、児童参加の除草作業を取り入れるなど、地域との交流や連携の場が増えて良かった。</li> <li>・学校と地域でさらに連携できることを見いだすことが必要だと考える。</li> </ul>
児童の様子	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍であっても学校の適切な方針のもと、児童が元気を取り戻している。学校は楽しく学習したり友達と過ごしたりする場所だという意識が定着している。</li> <li>・登校時や休日、放課後においても元気よく挨拶ができる児童が多く、元気づけられた。1年児童も声かけを重ねていく内に挨拶が出来るようになった。</li> <li>・児童の理解力や行動に差があることを実感する。</li> </ul>